

ステップアップ

北 斗 市 立 大 野 中 学 校
研 究 部 号
第 1 号
2 0 1 9 . 5 . 0 8

「主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業づくり

～資質・能力の「三つの柱」の育成を目指して～

【めあて】今年度の研究概要について知り、できそうなことを話し合う。

●昨年度までの振り返り

4月校内研修内容

□全国学力学習状況調査
自己採点の全体結果より

□今年度の研究主題について
・概要
・教科部会

□学習課題・まとめ・(振り返り)を板書している。

□学習の約束について指導している。

□家庭学習の方法について具体的に指導している。

□「主体的な学び」「対話的な学び」「深い学び」を意識した単元づくりをしている。

□単元ではたらかせる「見方・考え方」をもとに学習課題を設定している。

□ICT機器を効果的に活用している。

《全国学力状況調査の自己採点から》

○「先生は、授業やテストで間違えたところや、理解していないところについて、わかるまで教えてくれていると思う。」と感じている生徒が65.1%

○どの教科も無回答が少なく、知識・理解と技能を問う問題では正答率が高くなっていることから、意欲的に授業や家庭学習に取り組んでいることがうかがわれる。



○全ての条件を欠くことなく、より具体的な文章を書けるように、記述の適否を判断させる指導をする。

○資料を見て理由を説明するという活動に取り組みさせる。

○問われていることが何なのか、どのように答えるべきなのかを授業の中で強く意識させる指導を心がけていく。

教科別グループワーク 思考力・判断力・表現力をパフォーマンス評価するのに適した単元・題材は？

保健体育科～陸上競技や球技 学習カードや話し合い活動で見取る

社会科～時代の特徴を模造紙やレポートにまとめる

数学科～相似の単元で用紙の拡大縮小、鶴亀算

英語科～スピーチ



校長先生からも「日本地図を書きなさい」という課題に取り組みさせたことがあるというお話をいただきました。海岸線や離島に注意して3こ書けたらB、5こ書けたらAというように……。パフォーマンス課題を示すことで、生徒は単元の見通しをもつことができ、主体的に学習に取り組めるようになります。



定着するまで根気強く
全職員で揃える

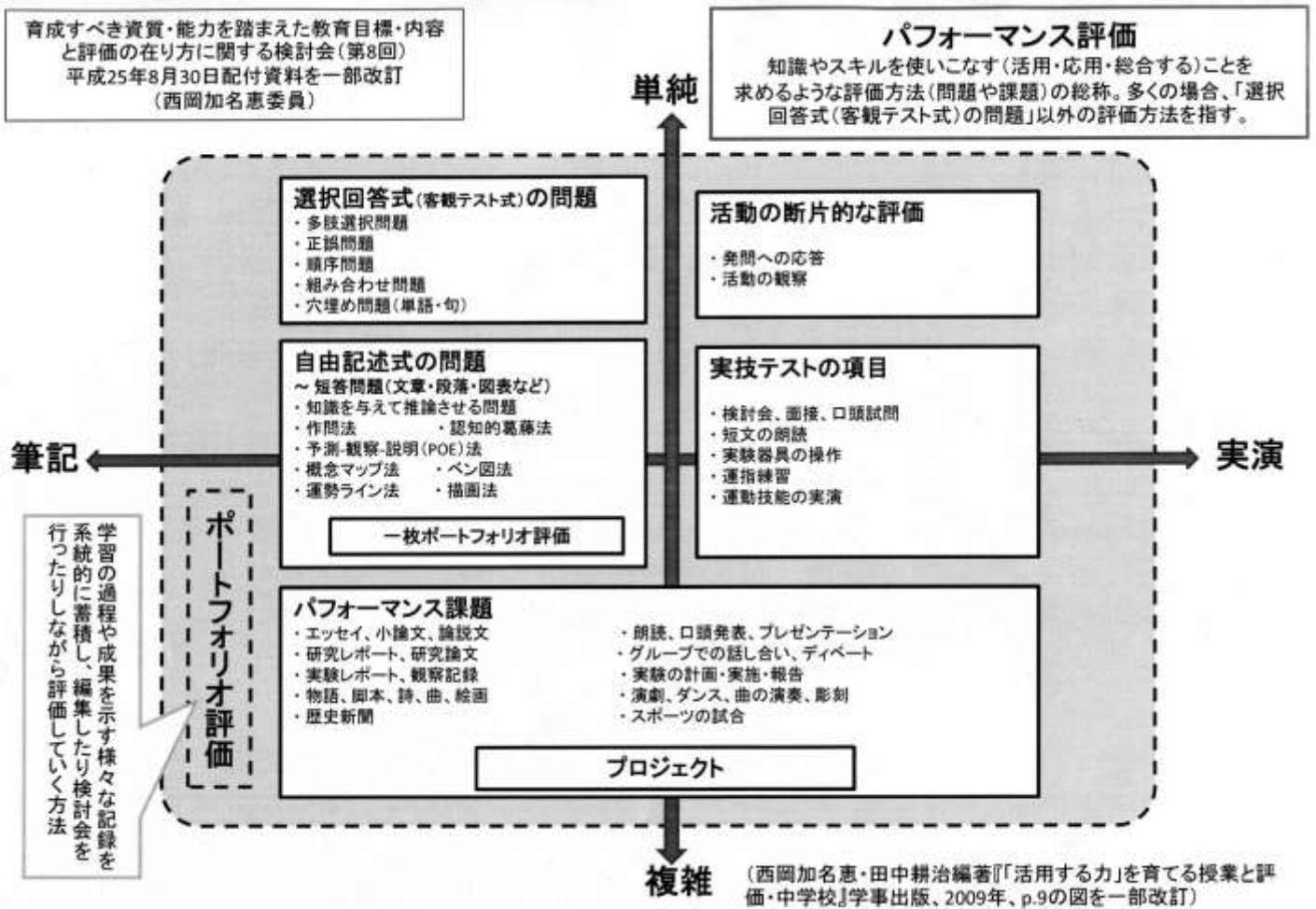
学び合いの基盤を支える学習ルール～話を聴く姿勢を取らせることを意識しましょう。

家庭学習～5月に家庭学習時間の集計をします。質と量の向上を目指して指導しましょう。

◎今年度の研究の概要

《副主題》生徒の学習の成果等を的確に捉える学習評価の充実

パフォーマンス課題とルーブリックを単元の導入時に示し、思考力・判断力・表現力を評価する。



《パフォーマンス評価の効果》

- ・単元で求められる学習目標が明確になる
- ・自分の到達度を知ることができる(できること・できないことの把握)
- ・自律的、主体的な学びを助ける
- ・自己評価の客観性が高まり、自己評価能力が高まる

《パフォーマンス課題の例》

あなたは、中学生国際交流ボランティアの一員です。日本に来て間もない留学生がいて、中学校周辺にどんな施設や店舗があるのか知りません。まずは身近な周辺の地理について知ること、彼らの生活は豊かになることでしょう。中学校周辺マップを作り、紹介するスピーチをしましょう。

パフォーマンス課題の作り方》

- ①単元における学習課題を決める
- ②その問いに対してどのようなレベルに達してほしいかを文章化する
- ③パフォーマンス課題のシナリオをつくる

《パフォーマンス課題を作る時の6つの要素》

GOAL **目的**があるか
 ROLE **役割**があるか
 AUDIENCE **相手**があるか
 SITUATION **状況**の設定があるか
 PERFORMANCE **完成作品**は何か
 STANDARDS **観点**を設定しているか

《ルーブリックの例》

	発表に関わること			添削に関わること	
	声	目線・態度	visual aids	内容	文章量
A (5)	相手にわかりやすいように降や昇調に気を付けながら、はっきりと大きな声で発表している。	相手と目線を合わせながら発表している。(空々としている)	柄に合わせてタイミングよく、また効果的に写真やジェスチャーを使っている。	紹介する場所についての情報がら以上含まれている。	25文以上書いている。
B (3)	部分的に降や昇調に気を付けたり、ところどころ聞かえない声で発表したりしている。	添削にところどころ目を逸らしながら発表している。(3回まで)	柄に合わせて写真やジェスチャーを使っているが、タイミングがずれていたり、情報が少ない。	紹介する場所についての情報が3～4含まれている。	16～24文書いている。
C (1)	聞き取りにくく、降や昇調に工夫がない。	相手を月す、添削を月ながら発表している。	写真やジェスチャーを柄に合わせて活用していない。	紹介する場所についての情報が2つ以下である。	15文以下しか書いていない。